

## 【令和2年度 政策・調整会議】

件名：京急川崎駅周辺地区まちづくり整備方針に基づく京急川崎駅西口地区の戦略的な整備誘導の考え方について

日時：令和2年11月10日（火）11：06～11：09

場所：第3庁舎18階 大会議室

### ●付議理由

民間再開発事業の意向が示されている京急川崎駅周辺地区において、平成27年3月に策定した「京急川崎駅周辺地区まちづくり整備方針」をより深度化・具体化するとともに、民間再開発事業によるまちづくりと官民が連携して進める都市基盤の整備について、戦略的な整備誘導の考え方を示し、駅前にふさわしい活力と魅力あふれるまちづくりを効果的に推進するため。

### ●付議概要

#### 1 戦略的な整備誘導の目的

民間再開発事業の機会を的確に捉え、京急川崎駅周辺地区まちづくり整備方針をより深度化・具体化するとともに、民間再開発によるまちづくりと官民が連携して進める都市基盤の整備について、戦略的な整備誘導の考え方を示すもの。

#### 2 戦略的な整備誘導

京急川崎駅西口地区が抱える様々な課題を解決するため、京急川崎駅周辺地区まちづくり整備方針に基づく取組を進めるとともに、新型コロナウイルス感染症等に伴う社会変容をはじめとする社会経済動向や市民ニーズの変化を的確に捉え、本市の玄関口にふさわしい多様な賑わいや活力と魅力にあふれた広域拠点の形成を目指す。

##### ○戦略的な誘導：民間再開発事業によるまちづくり

京急川崎駅西口地区が抱える様々な課題を解決するため、複数の街区をまとめた大街区化や土地の高度利用化を図るとともに、多様な都市機能の集積等を適切に誘導する。

##### 【整備誘導項目】

グローバル企業の活動拠点の形成等／滞留空間の確保／地区内道路の整備／災害に強い施設整備／環境に配慮したまちづくりの推進

##### ○戦略的な整備：官民が連携して進める都市基盤の整備

民間再開発事業にあわせて、都市基盤の再編を行い、安全面の課題を解消するとともに、回遊性・利便性を向上させる。

##### 【整備誘導項目】

京急川崎駅前歩行者空間の充実／自動車交通の集約化／タクシー乗降場の利便性向上／立体横断施設（歩行者デッキ）による駅間連携の強化

この民間再開発事業の誘導と都市基盤の再編整備の取組を、官民が連携して戦略的に進めることで、京急川崎駅周辺地区全体の活性化を推進する。

### ●結論

案のとおり了承。